

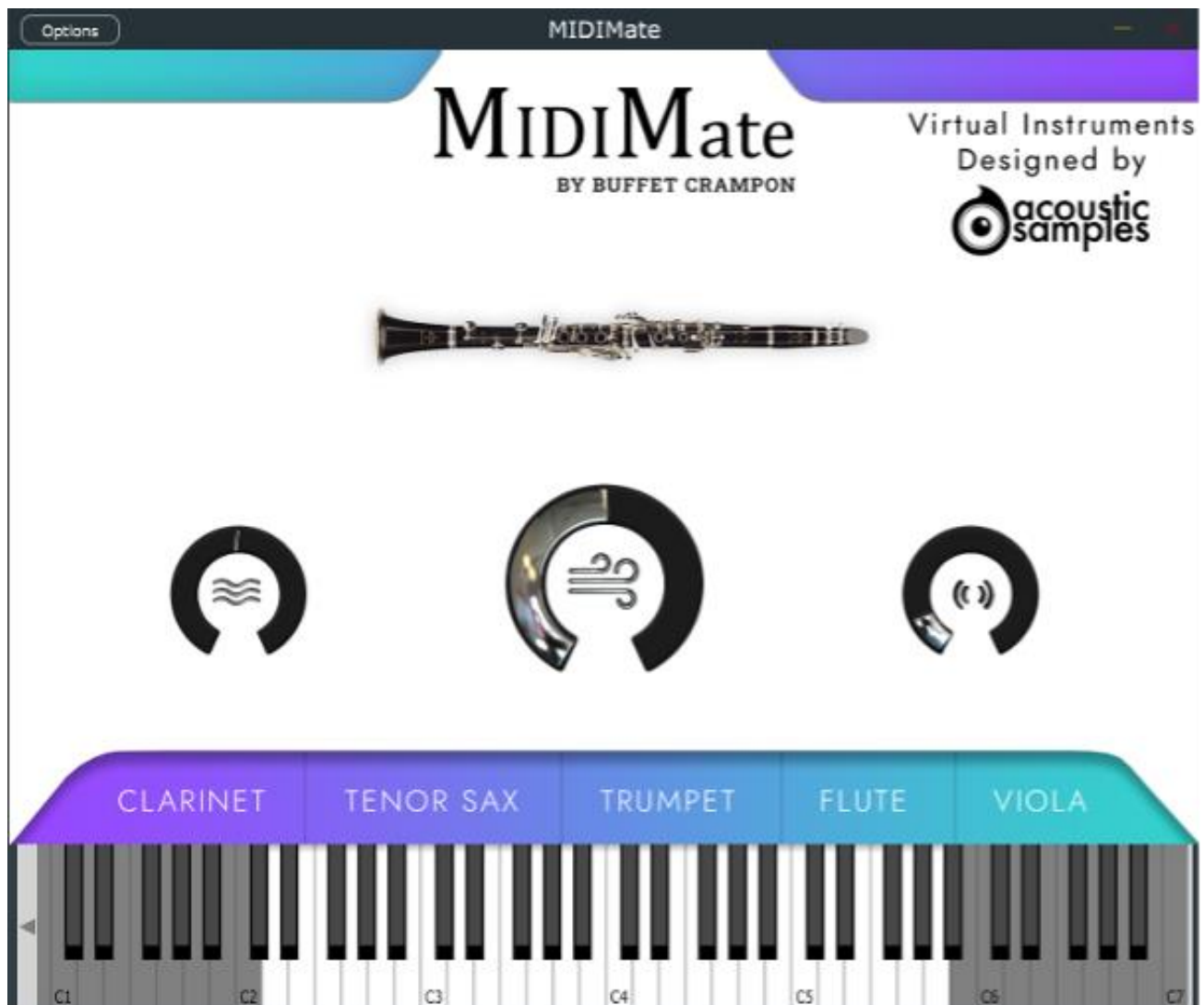
MIDIMate

User Manual

日本語版

MIDIMateは、ClariMateのアプリケーションと連携したソフトウェアで、WindowsとMacOSで利用可能です。〈ビュッフェ・クランポン〉の[ClariMateウェブサイト](#)からダウンロードいただけます。

MIDIMateの紹介



MIDIMateは、初めてMIDIの世界に触れるかたのために開発されたアプリケーションです。ClariMateを使い、Bbクラリネット、テナーサクソフォーン、トランペット、フルート、ヴィオラの5つの音色で演奏することができます。

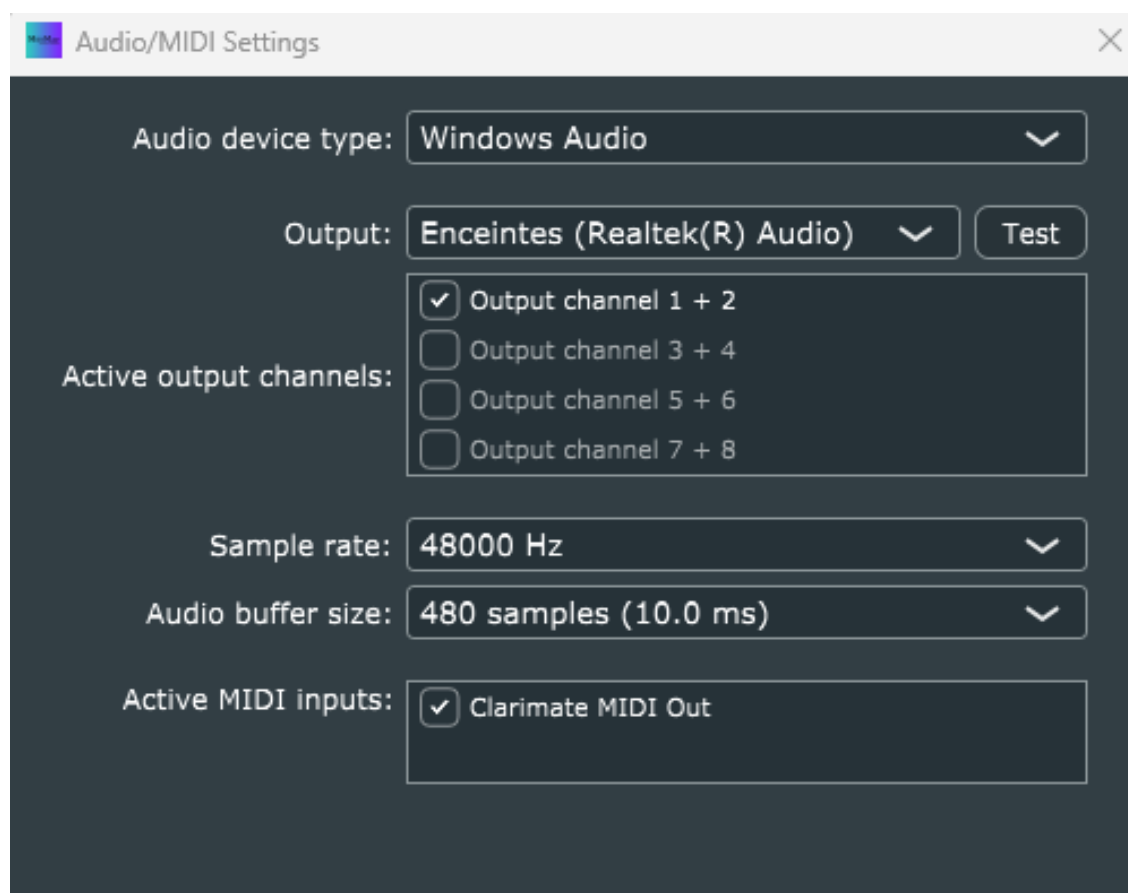
MIDIMateはダウンロード後にそのままClariMateで使用できるように設定されています。

ClariMateをMacまたはWindowsコンピュータのClariMateアプリケーションに接続し、MIDI Sectionのタブを開いてMIDIをオンにすれば、使用できます。



オプション

MIDI Mateアプリケーションを起動し、左上の「options」メニューに移動し、「Audio/MIDI settings」をクリックします。



ここで、オーディオおよびMIDIのオプションが表示され、オーディオデバイスの種類と出力のオプションから、システムに適したオーディオ出力を選択できます。

ClariMate MIDI Outは、ClariMateアプリケーションが起動し、MIDIが有効になっていれば、MIDI Mateアプリケーションを起動するだけでデフォルトで接続されます。

オーディオデバイスの種類、出力、アクティブ出力チャンネル

デフォルトでは、オーディオデバイスの種類としてWindows Audioが表示されます。外部オーディオインターフェースやサウンドカードを使用する場合は、リストからデバイスの種類を選択できます。MIDI Mateアプリケーションではサウンドカードを使用した方が、より良いレイテンシーと音質が得られます。

使用するデバイスはコンピュータのスピーカーやヘッドフォン等で、出力により決まります。

アクティブな出力チャンネルは、上記のデバイスの物理的な出力チャンネルを決定します。ほとんどのデバイスは2つのチャンネル（左と右、または1と2）しか持っていませんが、特定のオーディオインターフェースやサウンドカードには複数のチャンネルがあります。

サンプルレートとオーディオバッファサイズ

サンプルレートとオーディオバッファサイズは、コンピュータやオーディオデバイスの性能に応じて変更できますが、音割れなどのノイズが聞こえ始めたら、必ずデフォルト設定に戻してください。

サンプルレートとは、オーディオのサンプルが1秒間に何回キャプチャされるかを示すもので、キロヘルツ（kHz）で測定されます。

バッファサイズとは、コンピュータがデータを処理するのに必要なサンプル数のことです。バッファサイズを小さく設定すると、レイテンシーが低下しますが、CPUリソースをより多く消費します。

レイテンシーとは、入力（ClariMateで演奏すること）と出力（コンピュータがMIDI Mate音声を出力する）の間の遅延のことで、ミリ秒単位で測定されます。レイテンシーが約15ミリ秒を超えると、演奏中に気になるようになります。

レイテンシーはバッファサイズをサンプルレートで割って計算されます。前頁の画像では、480サンプルを48kHzで割り、10ミリ秒のレイテンシーが発生することが分かります。これは近似値であり、全体のレイテンシーとは異なります。全体のレイテンシーは、ClariMateとコンピュータの間のUSB接続のレイテンシー、ClariMate自体のレイテンシー、および信号経路にある他のデバイスに左右されます。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下の手順に従ってください。

1. ClariMateとMIDI Mateのアプリケーション両方を再起動します。ClariMateを起動し、MIDIのタブを開いてMIDIを起動し、その後MIDI Mateアプリケーションを開きます。
2. MIDI Mateアプリケーションの左上のオプションメニューで正しいオーディオ出力を選択してください。
3. MIDI Mateアプリケーションの左上にあるオプションメニューから、Active MIDI inputsでClariMate MIDI出力が選択されていることを確認してください。
4. ClariMateアプリケーションのMIDIのタブで、ブレスがCC11に送信されるように設定されていることを確認してください。
5. ClariMateが最新のファームウェアおよび最新のアプリケーションに更新されていることを確認してください。
6. コンピュータを再起動し、ClariMateとMIDI Mateの両方のアプリケーションを再起動します。